

# 豊かな水をはぐくむ関川の森林

## 第50回岩船林業振興祭

森林の大切さを伝える、緑の百年物語フェスティバル「第五十回岩船林業振興祭」が十月十日、関川村を会場に開催されました。

振興祭には、県内の林業関係者など約千五百人が参加。記念植樹や記念式典、ステージイベントなどが行われまし



丸山公園村有林で行われた記念植樹の様子

た。記念植樹は、丸山公園の村有林で実施。来賓をはじめ、緑の少年団や村内小学生が参加し、ヒノキの苗木八百本を一斉に植えました。その後の記念式典は、桂の関芝生広場の特設ステージで開催。功勞者表彰式の後、緑の少年団による「緑の百年物語宣言」に

満場の拍手が送られ、空高くエゴ風船が放たれました。

ステージでは、地元関川村の霧姫会和太鼓や関川中学校吹奏楽部、えちごせきかわ踊りたのいのよさこいソーラン、えちごせきかわ龍泉太鼓、大里峠紙芝居を披露。また、広場では様々な出店やフリーマーケット、魚のつ

かみどり、建設機械展示会なども行われ、まつりを盛り上げました。

なお、功勞者表彰は次のとおりです。（村内受賞者のみ掲載。敬称略）

新潟県緑化功勞者知事表彰  
森林組合部門  
加藤 善吉（鮎谷）

（社）いがた緑の百年物語緑化推進委員会緑化功勞賞

緑化活動部門  
関川村緑の少年団

岩船林業振興祭実行委員会  
会長表彰

林業経営部門  
佐藤 喜治（朴坂）



▶記念式典には、村内外から大勢の子どもたちが参加。

## おらごで採れた珍!? 野菜



近栄策さん(辰田新)の畑で採れた、さつまいも。フクロウとゾウ、手前は猿が子猿を抱いているように見えます。



◀大沼文夫さん(上土沢)の畑で採れた、巨大な二本足の大根。重さは2.2kgと立派な足でした。



◀丸まっているハクビシンのように見える大ナス。山口一男さん(上土沢)の畑で採れたもの。

## 優良団体表彰

### を受賞

#### 食生活改善推進員協議会

関川村食生活改善推進員協議会(伊東ヤイ子会長)が、「食生活改善事業優良団体県知事表彰」を受賞しました。

表彰は、食生活改善・栄養改善事業の活動歴が長く、特に顕著な功績があった団体を表彰するもの。今後も継続的



な活動が期待されています。おめでとございませう。



### 路線バスの試験運行開始 10/1 ~ 関川中生徒が通学利用

来春4月から本運行が開始される、村内路線バス。10月1日から新しい運行体制での試験運行が行われ、関川中学校生徒が通学での利用を開始しました。

新たな路線バスの運行体制は、村路線バス運行体制検討委員会これまで検討してきたもの。経費や利便性などを考慮しながらルートの見直しなどを行い、一般村民の生活交通と小学校児童や中学校生徒の登下校に利用されることとなります。

試験運行は3月末までで、冬期間の運行などの問題点を検討しながら、来春の本運行に備えることにしています。

今年の稲刈りは九月下旬からピークを迎え、十月中旬にはほとんどの地域で刈り取りが終わりました。  
作況指数は、北陸農政局新

潟農政事務所の農林水産統計で、岩船地域が100と平年並み。また、品質を表す一等米比率は、関川村内では八三・一%（十月二十二日途中経過）

## 米の作柄

# 一等米比率は83%

(10月21日 途中経過)



等級別比率(農協出荷分)

単位: %

年	1等	2等	3等	規格外
2004	69.3	26.9	3.3	0.5
2005	70.4	26.4	2.6	0.6
2006	96.0	3.4	0.6	0.0
2007	79.9	19.1	0.5	0.5
2008	92.5	7.1	0.1	0.3
2009	83.1	15.2	1.5	0.2

2009年は10月21日現在。カントリー、ライスセンターを除く。

り、今後変動する見込みです。なお、一等米比率は今年の一割り取りが遅かった影響もあとなつていきます。

## 自分たちの手で 明るい地下道に!!

### 関小学校閉校記念行事 地下道ペイント大作戦



十月四日、関小学校の閉校記念行事「地下道ペイント大作戦」が行われました。これは、児童の通学路でもある国道一三三号線の上関一号地下道の壁面に絵を描き、安心して通学できる明るい地下道にしようとPTAが計画したものです。全校児童百六十二

人のほか、保護者や教職員など約百人が参加しました。原画は児童が考案したもので、長さ約二十畳、高さ約二・五畳の両側壁面がキャンパス。作業は、十六班の縦割り班「関つ子班」が、午前・午後に分かれて実施。ペンキをハケやローラーなどを使って、高学年と低学年が互いに協力しながら、彩り豊かな春夏秋冬のイラストを描き上げました。小野周平さん(六年・下関)は「とても楽しく出来ました。明るく歩きやすい地下道になりました」と、出来栄えに満足していました。



▶ 明るく楽しい地下道に変身